令和6年度第3回北見警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和7年3月14日(金曜日) 午後3時30分から午後4時55分までの間(警察署協議会本会議)

2 開催場所

北見方面本部 303号会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 8人(定員10人)

会長野口恵司副会長村井一介

 委員
 土田美登里
 委員
 西和彦

 委員
 松田功一
 委員
 遠藤昌昭

 委員
 近藤千鶴
 委員
 白川未緒

(任期等及び五十音順)

(2) 警察署5人

 署
 長
 幸
 崎
 利
 弘
 副
 署
 長
 浮
 田
 和
 之

 刑事生活安全官
 村
 上
 綾
 地域交通官
 村
 上
 悟

 警務課長
 柴
 田
 純
 裕

4 協議会会長挨拶

みなさま、こんにちは。

今日は天気も悪く、足下も悪いなか、無事にみなさまに出席していただけて、本当 に良かったです。ありがとうございます。

統計を取りだしてから70年振りに昨年、初めて交通死亡事故ゼロとなり、北見警察署の皆さま方が地域住民のために一生懸命活躍していただいているからだと感じています。

また、残念なことに先日、交通死亡事故がありましたけど、本当に署員の皆さまが 努力しておられるなかでの事故でしたが、今後も我々の生活が安全安心に生活できる よう、よろしくお願いいたします。

私を含めて、三期目の委員が4人いるんですけど、協議会は今日で最後、みなさまとも委員としてはお別れということで、6年間、あっという間にすごさせていただきました。この間、いろんな勉強もさせていただき、いろんな情報もきき、本当に勉強になったなと、そして、委員の意見も参考にしてくれて業務に反映してくれるなど、

いろいろあり、長いようで短い時間だったと思っています。

我々三期目の委員4人はお別れですが、今後も地域住民のために一生懸命活躍していただきたいなと思っていますので、よろしくお願いします。

5 北見警察署長挨拶

皆さん、大変お疲れ様でございます。

改めまして、北見警察署長の幸崎で御座います。

はじめに、皆さまにおかれましては、平素より警察行政の各般にわたり、格別の御理解と御協力を賜っておりますことに対しまして、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、道内の犯罪情勢についてですが、昨年、令和6年の刑法犯認知件数は22,714件で、前年比で482件増加、+2.2%となっています。

そのうち、目立った増加は、殺人が前年比+10件、増加率26.4%、不同意性交等が +36件、増加率31.9%、詐欺が+178件、増加率21.3%となっています。

次に、道内の交通事故の発生状況についてですが、昨年、令和6年の交通事故死者数は104人で、前年比-27人となっており、これは北海道の交通事故統計が残る昭和22年以降で最も少ない数値となりました。

しかしながら、今年の交通事故死者数は、昨日現在29人で、前年同期比+20人と大幅に増加していることから、北海道では、2月28日から本日、3月14日までの間、「交通死亡事故多発警報」を発表し、これを受けて、道警察では、交通指導取締りや啓発活動を強化するなど、道民に広く注意を呼びかけているところであります。

なお、当署管内の犯罪情勢や交通事故の発生状況等につきましては、後ほどご説明いたします。

北見警察署としましては、引き続き、地域の皆さまが安全に安心して暮らせるように、犯罪発生の早期検挙はもとより、犯罪被害や交通事故抑止に向けた各種取組を進めてまいります。

どうか、皆さまの変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。 結びに、本日も、前回同様、貴重な御意見等をお聞かせいただきますことをお願い 申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。

6 業務概況説明及び諮問事項等

(1) 業務概況説明(署長)

「管内の治安情勢等と警察活動の概要」

- (2) 前回協議会での提言に対する警察署の取組(地域交通官) 「冬期間の交通取締りの実態と交通事故抑止との関連性」
- (3) 諮問事項(刑事生活安全官) 「警察署における防犯対策の実態」

7 質疑状況

- (1) 業務概況説明 質疑事項なし
- (2) 前回協議会での提言に対する警察署の取組
 - 【警察署】 前回の協議会でご要望のあった「冬期間における交通指導取締りの実態と交通事故抑止との関連性」についてご説明させていただきました。 統計的に冬期間の方がその他の期間と比較して人身事故の発生件数が増加し、また、スリップ事故が発生し、事故形態も衝突事故が増加しております。

一方、交通指導取締り件数については、冬期間はその他の期間と比較 して全体の件数は減っていますが、飲酒運転の取締りなど交通死亡事故 抑止に直結する悪質危険性の高い違反の取締りを強化して取り組んでい ます。

【委 員】 取締りの効果があったと考えて良いのでしょうか。

【警察署】 直ぐに数字に表れるような効果があったのかまではわかりませんが、 令和6年は交通死亡事故ゼロを達成していることからも、引き続き取り 組んでいきたいと考えております。

【委員】 引き続き、以前の協議会で説明のあった大きな事故の発生のリスクが 高い国道39号線を中心に取締りをお願いします。

【警察署】 了解しました。

- 8 諮問事項の検討
 - 諮問事項 「警察署における防犯対策の実態」
 - 質疑応答
 - 【委員】 一般人には知られていないだけで、こんなに多くの防犯対策の活動を していたことを知り、驚きました。とても良い活動だと思います。 もっと多くの人に知ってもらうために新聞やテレビ等の報道に載せて もらったら効果的と思いますが。
 - 【警察署】 基本的には、学校や事業所等から依頼を受けて生活安全課員を中心に 啓発活動や防犯講話、強盗訓練等を行っております。

防犯協力団体とタイアップして行う行事等については、報道機関にお知らせメモを出して、新聞や地元広報紙に掲載してもらっていますが、 今後はこれらの防犯対策活動についても依頼先の意向もありますが、積極的に紹介していくことも検討していきたいと思います。

【委員】 先に署長から説明を受けた業務概況の中で、銀行員が特殊詐欺などの 被害を見破って被害を阻止したとの話題がありましたが、特殊詐欺など の被害ではコンビニのATMで振り込んでしまったとの報道を目にする ことも多くあります。

前回の協議会でも、コンビニ店員が特殊詐欺などの被害を見破って 感謝状をもらっている話題がありましたが、いろいろな手口があるなか 銀行やコンビニで特殊詐欺の被害防止訓練などやるのは、どうでしょう か。

そして、テレビや新聞などの報道にも出してもらえれば効果もあがる のではないでしょうか。

【警察署】 委員の皆さま方からの提言を受けて、管内の金融機関やコンビニなど に訓練を行うことが可能かどうかを確認し、可能であれば、報道発表の うえで、訓練に取り組みたいと思います。

その取組結果については、次回の協議会で報告したいと思います。

9 次回諮問事項協議

- 【委員】 次回の協議会の諮問事項ですが、今回が今年度最後の協議会ですし、 協議会の委員についても入れ替えになるため、今回は敢えて諮問事項は 決めないで、新しい事務局と協議の上、決めさせていただきたいと思い ます。
- 10 次回の開催予定について 令和7年6月ころの開催を予定